令和5年度 農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策) (農山漁村発イノベーション推進事業(地域活性化型)のうち農山漁村関わり創出事業) 事業実施主体 評価一覧

1. 事業評価の実施

令和5年度に実施された「農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)(農山漁村発イノベーション推進事業(地域活性化型)のうち農山漁村関わり創出事業)」について、「農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)」別記1の第4の2の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和5年度に事業を実施した農山漁村関わり創出事業の9事業実施主体について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。 その結果、優良と認められる事業実施主体が8、良好と認められる事業実施主体が1との評価結果となった。

3. 各事業実施主体の評価結果

9件

メニュー	事業実施主体名				業実					評価	評価 コ メ ン ト
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	рт ІЩ	
農山漁村体験研修の実施	株式会社大田原ツーリズム				•	•				Α	総合的に目標の達成状況が優良と認められる.
農山漁村体験研修の実施	一般社団法人九州のムラ				•	•				В	総合的に目標の達成状況が良好と認められる.
農山漁村体験研修の実施	特定非営利活動法人 サービスグラント				•	•				A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる.
農山漁村体験研修の実施	日本航空株式会社				•	•				A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる.
農山漁村体験研修の実施	農ライファーズ株式会社				•	•				A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる.
農山漁村体験研修の実施	ハレノヒ株式会社				•	•				A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる.
農山漁村体験研修の実施	一般社団法人 日本ウェルビーイング推進 協議会					•				A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる.

メニュー	事業実施主体名			1	事業第	実施	1段	谐			評価	H.	評	価	7	メ	ン	,
	事 未 关 旭 土 平 石	R	. R2	R	3 R4	4 I	R5	R6	R7	R8	计加	Щ						1,
情報の発信及び共有	株式会社時事通信社				//	/ <u>:</u>	•			/	A		総合的に目標	の達成は	犬況が優良	と認めら	かる.	
メニュー	事業実施主体名		事業実施段階								評価	Hi.	評価コメン	1/	Ь			
		R	. R2	R	3 R4	4 I	R5	R6	R7	R8	рт јш	Щ	IIЩ		<i>)</i> .		1.	
農村プロデューサー養成講座の実施	株式会社パソナ農援隊	A 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。																

- (注1)「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)
- (注2)「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調 評価対象外・・評価対象外

4. 第三者機関の意見聴取

「農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)」別記1の第4の2の規定に基づき、有識者で構成する第三者機関である「農山漁村振興交付金(都市農村交流等)評価委員会分科会」(以下「評価委員会分科会」)を設置し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会分科会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会分科会 委員】

委員長:大江靖雄(東京農業大学教授)

委員: 落合基継(早稲田大学准教授)、嵩和雄(國學院大學准教授)、金子洋二(大正大学准教授)

【令和6年度評価委員会分科会の開催概要】

第1回評価委員会分科会

- 1 日 時:令和6年8月5日(月) 14:00~16:00
- 2 場 所:農村振興局第2会議室
- 3 議事概要
 - ① 令和6年度評価対象事業の評価方法について 本年度の評価方法について、説明を行い了承を得た。
 - ② 令和6年度評価対象事業の取組状況及び評価について
 - 令和5年度に事業を実施した9実施主体の取組概要及び評価案に関して説明し、質疑応答を行った。

4 主な意見

- ・各事業者による農山漁村地域への移住定住に向けた工夫を定性的に「事例集」としてまとめると、今後の評価も含めて参考になるものと思料する。農林水産省がそのノウハウを蓄積して世間に広く紹介することも大事である。
- ・体験研修の実施においては現地での宿泊場所の確保が成功の鍵の1つだと思う。どのようなところで宿泊されているのか、どのように宿泊場所を確保されているのかについても、整理していただきたい。
- ・「(農山漁村体験研修の実施における補助事業終了後の)自走化」は何を指しているのかを整理すべき。